

No. 405
2005年
4月

OR学会だより

社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
〒113-0032 東京都文京区弥生 2-4-16 学会センタービル 3階
電話(03)3815-3351 代 Fax(03)3815-3352
http://www.orsj.or.jp/

●平成 17～18 年度 追加役員候補者推薦のお願い

定款が改正されたことに伴い、無任所理事 1 名及び支部理事 1 名の役員の選出を行います。スケジュールは次の通りです。

- 平成 17 年 4 月 11 日 (必着) 候補者推薦締切。
- 4 月 12 日～15 日 会員の書面による投票。
- 4 月 18 日 開票 (予定)。
- 17 年度 定時総会において決定の予定。

ついては、以下により候補者の推薦をお願いいたします。

(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会 監事 古林 隆, 高井英造

- 1 無任所理事、支部理事候補者については本人の同意を得たうえで、正会員または名誉会員 5 名以上が候補者の略歴をつけて、推薦する (以下の書式に従ってください)。
- 2 候補者は名誉会員または個人正会員でなければならない。

..... 切 り 取 り 線

平成 年 月 日

役員候補者推薦届

(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会選挙管理委員会殿
平成 17～18 年度日本オペレーションズ・リサーチ学会の役員
無任所理事 支部理事として

_____ 氏を推薦いたします。

推薦者 (正会員または名誉会員 5 名以上)

(代表者) 氏名 _____ ㊟ (所属: _____)

_____ ㊟ _____ ㊟ _____ ㊟
 _____ ㊟ _____ ㊟ _____ ㊟

候補者略歴 (18 字×6 行以内)

上記の推薦に同意します。氏名 _____ ㊟ (所属: _____)

●平成17年度通常総会開催のお知らせ

定款第26条の定めにより、平成17年度通常総会を下記の要領で開催いたします。総会の議決権は代議員のみとなりましたが、総会には正会員は出席し、意見を述べるすることができます。多数の皆様のご参加をお願いいたします。

日時：平成17年4月25日(月) 18:00~19:00

場所：東京ガス(株)本社ビル13階会議室

(〒105-8527 東京都港区海岸1-5-20)

(JR浜松町駅南口下車 徒歩5分、JR線路上の連絡橋を渡る。または地下鉄都営浅草線大門駅下車徒歩10分、貿易センタービル2階からJR浜松町駅南口へ)

総会次第：

1. 平成16年度事業報告並びに決算報告の件
2. 平成17年度、18年度役員選任の件

●第54回シンポジウム

日程：平成17年9月13日(火)

場所：神戸学院大学

テーマ：マネジメント再考とOR

(研究開発、生産、マーケティング、金融)

実行委員長：三道弘明(神戸学院大学)

●平成17年秋季研究発表会

日程：平成17年9月14日(水)、15日(木)

見学会16日(金)

場所：神戸学院大学

特別テーマ：ユビキタス社会とOR

実行委員長：塩出省吾(神戸学院大学)

●第16回企業事例交流会

日程：平成17年9月14日(水)

場所：神戸学院大学

●第17回RAMPシンポジウム

日程：10月20日(木)、21日(金)

場所：シティ弘前ホテル

主催：(株)日本オペレーションズ・リサーチ学会

懇親会：10月20日(木) シティ弘前ホテル

参加費：一般5,000円、学生2,000円

(懇親会費5,000円、論文集のみ4,000円)

プログラム(予定)：

1. 10月20日(木) 9:30~12:30

「リスクマネジメントの最適化」

オーガナイザー：福島雅夫(京都大学情報学研究科)

(1)「震災リスクを考慮した道路ネットワークの冗長性の効果：空間応用一般均衡アプローチ」

多々納裕一、土屋哲(京都大学防災研究所)

(2)「企業価値最大化のための借入比率」

甲斐良隆(関西学院大学経営戦略研究科)

(3)「数理最適化による空港手荷物検査のリスク管理」

熊野信太郎(三菱重工業高砂研究所)

(4)「Optimization-based Data Mining in Credit Card Risk Management」

Shi Yong (Chinese Academy of Sciences Research Center on Data Technology & Knowledge Economy)

2. 10月20日(木) 14:00~17:00

「離散凸解析の新展開」

オーガナイザー：岩田覚(東京大学大学院情報理工学系研究科)

(1)「離散凸解析の基礎」

室田一雄(東京大学大学院情報理工学系研究科)

(2)「離散凸解析の数理経済学への応用」

田村明久(慶應義塾大学理工学部数理科学科)

(3)「ポテンシャルゲームと離散凸性」

宇井貴志(横浜国立大学経済学部)

(4)「劣モジュラ幾何学序説」

平井広志(京都大学数理解析研究所)

3. 10月20日(木) 17:00~17:30

ポスターセッション

4. 10月21日(金) 9:30~12:30

「連続最適化」

オーガナイザー：水野真治(東京工業大学社会理工学研究科)

(1)「非線形最適化法の最近の動向」

矢部博(東京理科大学理学部数理情報科学科)

(2)「大規模な半正定値計画問題の解法」

中田和秀(東京工業大学社会理工学研究科)

(3)「CVaR最小化とその応用」

後藤順哉(筑波大学システム情報工学研究科)

(4)「多相分割問題の共役性と双対性」

川崎英文(九州大学大学院数理学研究院)

5. 10月21日(金) 14:00~17:00

「数値最適化」

オーガナイザー：山本哲朗（早稲田大学理工学部）

(1)「Equilibrium Programs with Equilibrium Constraints and Electricity Market Models」

Danny Ralph (Judge Institute of Management, University of Cambridge)

(2)「線形計画問題に対する内点法の新しい計算複雑度解析と中心曲線の幾何学的性質」

土谷隆（統計数理研究所）

(3)「パス追跡回路…式を回路で記述する SPICE 指向型数値解析法」

山村清隆（中央大学理工学部）

(4)「大域最適化の実用化に向けて」

山下浩（数理システム）

6. 10月21日(金) 17:00~17:30

ポスターセッション

実行委員長：陳小君（弘前大学）

問合せ先：第17回 RAMP シンポジウム事務局

E-mail: ramp2005@st.hirosaki-u.ac.jp

Tel. 0172(39)3639, Fax. 0172(39)3541

* 第17回 RAMP シンポジウムではポスター発表を募集しています。詳しくは <http://www.st.hirosaki-u.ac.jp/~ramp2005/> をご覧下さい。

● 研究部会・グループ開催案内

〔待ち行列〕

・第184回

日 時：4月16日(土) 14:00~16:30

場 所：東京工業大学 西8号館 (W) 809号室

テーマと講師：

(1)“Limit Laws for Terminal Nodes in Random Circuits with Restricted Fan-Out: A Family of Graphs Generalizing Binary Search Trees”

築地立家（東京電機大学）, Hosam Mahmoud (The George Washington University)

(2)“An infinite phase-size BMAP/M/1 queue and its application to Secure Communication”

豊泉 洋（早稲田大学）

問合せ先：東京電機大学理工学部情報科学科

藤本 衡 Tel: 049(296)2911 (ext. 2306)

E-mail: fujimoto@j.dendai.ac.jp

● 会合案内

〔第247回新宿 OR 研究会〕

日 時：4月19日(火) 12:00~13:30

2005年4月号

場 所：東天紅会議室（新宿センタービル 53F）

テーマ：「OR との出会い」

講 師：矢部 眞氏（工学院大学名誉教授）

参加費：3,000円

問合せ先：日本 OR 学会事務局

● 他学協会案内

他学会等が主催する大会やシンポジウムで当学会が協賛しているものについては、原則として主催学会の会員と同じ費用で参加できますので、皆様奮ってご参加下さい。

・日本信頼性学会フォーラム（協賛）

「生活インフラと耐震安全性～大地震から暮らしを守る技術～」

主 催：日本信頼性学会

日 時：4月23日(土) 13:00~17:15

場 所：明治大学 リバティータワー

(JR・地下鉄 御茶ノ水駅下車)

問合せ先：日本信頼性学会事務局

Tel. 03(5378)9853 Fax. 03(5378)1227

E-mail: reaj@juse.or.jp

・平成17年度計測自動制御学会関西支部講習会（協賛）

「再生 Made in Japan ～ものづくりにおける計測・制御の最前線～」

主 催：計測自動制御学会関西支部

日 時：6月17日(金) 9:30~17:00

場 所：千里ライフサイエンスセンター セミナー室

901 (大阪府豊中市新千里東町1-4-2 千里ライフサイエンスセンタービル9F)

問合せ先：神戸大学工学部情報知能工学科 貝原俊也

Tel. 078(803)6086

E-mail: kaihara@cs.kobe-u.ac.jp

● 公募案内

・筑波大学システム情報工学研究科

募集分野：都市計画・地域計画関連分野

職 名：教授

所 属：システム情報工学研究科

勤務場所：第三学群社会工学類

大学院 経営政策科学研究科（修士課程）

大学院 システム情報工学研究科（博士課程）

（所在地：〒305-8573 つくば市天王台1-1-1）

採用人員：1名

応募資格: (1)博士または Ph. D. の学位を有すること、あるいは同等の業績 (作品, 実務経験など) を有すること, (2)審査付き学術論文またはこれと同等の論文・著作, 作品等 7 編以上が公刊あるいは受理されていること。

採用時期: 平成 17 年 12 月 1 日 (予定)

提出書類: (1)履歴書, (2)研究業績一覧, (3)主要論文・著作等の抜き刷り, またはコピー

応募締切: 平成 17 年 5 月 9 日 (必着)

提出先: 〒 305-8573 茨城県つくば市天王台 1-1-1
筑波大学大学院システム情報工学研究科社会システム工学専攻長 石田 東生 宛

* 応募書類は, 封筒の表に「都市・地域計画」と明記し, 書留郵便で送ってください。

問合せ先:

〒 305-8573 茨城県つくば市天王台 1-1-1

筑波大学大学院システム情報工学研究科

教授 横張 真

Tel/Fax. 029 (853) 5376

E-mail: myoko@sk.tsukuba.ac.jp

・東京農工大学大学院工学府 情報コミュニケーション工学専攻

募集人員: 助教授 1 名

所 属: 大学院共生科学技術研究部所属, 工学府情報コミュニケーション工学専攻兼務

専門分野: 下記のいずれかの分野

(A)データ工学, データマイニングなど, (B)ソフトウェア工学など, (C)システム工学, システムセキュリティなど, (D)ユビキタスコンピューティングなど
ならびに, これらに関連した新規分野。

応募資格: ・博士の学位を有すること, ・上記, いずれかの分野の研究指導及び講義科目担当が可能なこと, ・教育に熱意があり, 実験・演習にも積極的な方。

着任時期: 決定後, 早い時期に着任可能なことが望ましい。

提出書類: (1)履歴書, (2)研究業績リスト (学術誌論文, 国際会議論文, 著書・解説, その他, に分けて記載), (3)主要論文の別刷 (5 編程度, コピーでも可), (4)教育研究の抱負 (2,000 文字程度), (5)応募者についての照会先 2 名の氏名と連絡先

応募締切: 平成 17 年 6 月 30 日 (木) (ただしこれ以後でも候補者未決定の場合は受理)

書類送付先/照会先:

〒 184-8588 東京都小金井市中町 2-24-16

東京農工大学 大学院工学府 情報コミュニケーション工学専攻 教授 藤田 欣也 宛

E-mail: kfujita@cc.tuat.ac.jp Tel. 042(388)7142

* なお, 応募書類は「教員応募書類」と朱記し (簡易) 書留にてご送付下さい。

・東京農工大学大学院 生物システム応用科学教育部
募集人員: 助教授 1 名

所 属: 大学院共生科学技術研究部所属, 生物システム応用科学教育部兼務

専門分野: メディア情報工学 (例えば, 画像・映像処理, CV, CG, 可視化, VR, 音声処理, 音楽情報処理, ヒューマンインタフェース, e-ラーニング, 信号処理, 生体情報工学, 遺伝子情報工学など, 関連する広い分野から募集します。)

担当科目: 大学院: 生体モデル知覚システム特論 I など

学部: 工学部情報コミュニケーション工学科の専門科目, 卒業研究

(科目例: 論理回路, 電気・電子回路など, 具体的な科目は相談の上決定します。全教員で担当する実験・演習科目もあります。)

応募資格: 博士の学位を有し, 専門分野における研究業績があること, 情報工学分野の教育に熱意があること, 年齢は 40 歳未満が望ましい。

着任時期: 平成 17 年 10 月 1 日 (予定)

提出書類: (1)履歴書, (2)研究業績リスト (1.学術論文 2.査読付国際会議論文 3.著書 4.その他の論文など, 5.特許, 受賞, 外部資金獲得状況など) (3)主要論文別刷 (5 編程度, コピー可), (4)現在までの研究概要 (1000 字程度) (5)着任後の研究に関する抱負 (1000 字程度), (6)教育に関する抱負 (1000 字程度) (7)応募者についての照会先 2 名の氏名と連絡先

応募締切: 平成 17 年 5 月 10 日 (火) (ただしこれ以降でも候補者未決定の場合は受理)

書類送付先/照会先

〒 184-8588 東京都小金井市中町 2-24-16

東京農工大学 大学院生物システム応用科学教育部
教授 斎藤隆文

E-mail: txsaito@cc.tuat.ac.jp

Tel/Fax. 042(388)7143

*「教員応募書類」と朱書し (簡易) 書留。応募書類は返却いたしません。

● 国際会議案内

・ 8thISAHP (ISAHP 2005)

The International Symposium on the Analytic Hierarchy Process

日 程：2005年7月8日～10日

場 所：East-West Conference Center, University of Hawaii, Honolulu, Hawaii

問合せ先：電力中央研究所 大屋隆生

E-mail: ohya@criepi.denken.or.jp

* 詳しくは、<http://www.isahp2005.net> をご参照ください。

・ APORS 2006

Association of Asia-Pacific Operational Research Societies

アジア太平洋地域各国のOR学会の合同組織であるAPORS (Asia-Pacific Operational Society) の国際学会である APORS 2006 が下記の要領で開催されます。わが国からも多くの参加者が参加されますよう、期待されています。皆様の積極的なご参加をお願いいたします。

日 程：2006年1月16日～18日

場 所：フィリピン、マニラ

アブストラクト電子投稿開始：2005年2月15日

アブストラクト提出締切：2005年6月15日

* 電子投稿については、<http://www.managementsciences.org.my/> をご覧ください。

● IFORS 2005 のご案内

・ The 17th Triennial Conference of the International Federation of Operational Research Societies
3年毎に開かれるIFORSの第17回大会が、以下の日程で開催されます。

日 程：2005年7月11日～15日

場 所：ハワイ、ホノルル

* 大会の案内状 (Call for Papers) が学会事務局にあります。ご希望の方は、ご請求下さい。

(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会事務局

Tel.03(3815)3351 E-mail: jorsj@orsj.or.jp

* 詳しくは、<http://www.informs.org/Conf/IFORS2005/> をご覧ください。